

ハードラインH-100

鉛・クロムフリー



作業性が良好で安定した品質の加熱型塗料です。

国土交通省をはじめ各官公庁で採用されており、安定した品質と性能は、定評を得ております。

■特長

1. 乾燥性が優れている

特殊合成樹脂の使用により、乾燥が速く(23℃で5~6分)、規制時間が短縮できます。

さらに速乾性をご希望の場合には、ハードラインH-250Bをご使用ください。

2. 夜間視認性が良好

ガラスビーズ固着性が優れているので、良好な夜間視認性が得られます。

3. 作業性が優れている

作業性を重視した設計にされており、特に低温時のマーカ―適性に優れています。

■ハードラインH-100品質規格

| 試験項目 | 品質 (JIS K 5665 2種B) |
|----------------------------|----------------------|
| 容器の中での状態 | かき混ぜたとき、堅い塊がなく、一様になる |
| 密度 (23℃) g/cm ³ | 1.3以上 |
| 粘度 KU値 | 90~130 |
| 加熱安定性 | 安定している |
| 塗膜の外観 | 異常がない |
| タイヤ付着性 | タイヤに付着しない |
| 隠蔽率 % | 白 97以上 |
| 拡散反射率 (白に限る) % | 80以上 |
| にじみ | 白 にじみがない |
| 耐摩耗性 (100回転当たりの摩耗減量mg) | 500以下 |
| 耐水性 | 異常がない |
| 耐アルカリ性 | 異常がない |
| 加熱残分 (質量分率%) | 65以上 |
| ガラスビーズ付着性 | 塗膜にむらなく付着する |
| ガラスビーズ固着率 % | 90以上 |

ハードラインH-100

■用途

- 中央線、境界線、外側線、図示標示等

■施工

エアレススプレー塗りにて施工してください。
また良好なスプレーパターンを得るために、
塗料は加温して使用してください。

■色 白

■施工上の注意事項

1. コンクリート面への施工について

コンクリート舗装は、アルカリ分とコンクリートのレイトン
ス(コンクリート打設後に現れる浮遊物=あく)があるため、
付着阻害を生じる場合がありますので、下記要領にて塗装し
てください。

- コンクリート打設後、3週間以上の養生期間を置いてから塗
装を行ってください。
- ワイヤーブラシ等でレイトンを除去し、路面清掃を徹底し
てください。
- コンクリート舗装の場合は、#800TYプライマーを使用し
てください。
- 旧塗膜があり、旧塗膜が著しく劣化している場合は、除去し
た後、#800TYプライマーを使用してください。

■取扱上の注意事項

吸入すると中毒をおこすおそれがありますから、取扱いには下
記の注意事項を守ってください。

1. 取扱い作業場所には局所排気装置を設けてください。
2. 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてくださ
い。もしこぼれた場合には、砂等を散布したのち処理してく
ださい。
3. 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし必要に応じ、
有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛け
等を着用してください。

■全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意
事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよく
お読みください。
- (2) 改良等のため、①製品の中身・仕様 ②販促物の内容等は
将来予告なしに変更する場合があります。
- (3) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも

■標準塗装仕様例

(ロス含む)

| 材 料 | 仕 様 | 15cm幅のライン1,000m当たりの使用量 |
|--------|-----|------------------------|
| 塗 料 | | 70L |
| ガラスビーズ | | 59kg |

塗装仕様は、発注官庁により異なる場合があります。

■容 量

石油缶：14L、ドラム：160L

2. 他種塗料との混合について

本製品の塗装後、ハードラインC-4000、H-250Bを引き続
き塗装することができます。それ以外の製品については、施
工機械を洗浄後に塗装してください。また他社の製品との
混合は避けてください。

3. その他

- 塗料は希釈しないで使用してください。
- 降雨直後等の濡れている路面への施工は避けてください。
- 凍結路面および凍結防止剤散布面への施工は避けてください。
- 塗装面の泥、油等は除去してから塗装してください。
- 塗料はよく攪拌してご使用ください。
- 必要以上の厚塗りは乾燥を遅らせ、また逆に薄塗りは耐久性
が劣る原因になりますので、適正塗布量で塗装してください。
- マーカの洗浄には、合成シンナーNo.4を使用してくださ
い。

4. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分行ってください。
5. 作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落としてくださ
い。
6. 一定の場所を定めて貯蔵してください。
7. 引火性の高い溶剤を使用していますので御注意ください。

火気厳禁・第四類第一石油類・危険等級II

設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増
減する場合があります。

- (4) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用
途以外には使用しないでください。またご使用方法等につ
きましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当
社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6
 ■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
 ■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403)
 ■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
 ■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)
 ■名古屋営業所 〒462-0844 名古屋市中区清水5-5-3(名北フロントビル303)
 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
 TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
 TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
 TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
 TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
 TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
 ■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
 ■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和6(久喜高瀬工業団地内)
 ■岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町新502-11(岡山工業団地内)
 ■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南藤崎1-12-1(加須工業団地内)
 ●本 社 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6
 TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
 TEL(092)503-5200 FAX(092)503-5308
 TEL(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
 TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
 TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
 TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300